

2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 紀陽銀行

上場取引所

東

コード番号 8370 URL https://www.kiyobank.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 松岡 靖之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 原口 裕之

TEL 073-426-7133

四半期報告書提出予定日 2020年11月16日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収	は益	経常利	J益	親会社株主に帰属す	する中間純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	36,952	13.2	10,221	34.7	6,728	38.8
2020年3月期中間期	42,565	6.8	15,643	49.2	10,998	57.6

(注)包括利益 2021年3月期中間期 12,877百万円 (73.2%) 2020年3月期中間期 7,433百万円 (306.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純 利益
	円銭	円 銭
2021年3月期中間期	99.41	99.30
2020年3月期中間期	161.45	161.28

(2) 連結財政状態

()			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	5,157,331	229,987	4.4
2020年3月期	4,728,166	220,256	4.6

(参考)自己資本

2021年3月期中間期 227,339百万円

2020年3月期 217,561百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2020年3月期		0.00		35.00	35.00		
2021年3月期		0.00					
2021年3月期(予想)				35.00	35.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収	は益	経常利益		親会社株主に帰属する当期 純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	74,900	13.7	14,800	31.8	10,000	27.1	147.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2021年3月期中間期	70,300,000 株	2020年3月期	70,300,000 株
2021年3月期中間期	2,785,690 株	2020年3月期	2,351,865 株
2021年3月期中間期	67,685,598 株	2020年3月期中間期	68,124,590 株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \						
経常収益経常		経常収益		J益	中間純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	32,731	15.6	10,141	33.5	6,712	37.5
2020年3月期中間期	38,782	7.1	15,257	52.0	10,747	59.2

	1株当たり中間純利益
	円銭
2021年3月期中間期	99.17
2020年3月期中間期	157.76

(2) 個別財政状態

(L) 1211111111111111111111111111111111111			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	5,153,692	218,108	4.2
2020年3月期	4,723,572	208,020	4.4

(参考)自己資本

2021年3月期中間期 218,019百万円

2020年3月期 207.889百万円

- (注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。
- 2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,500	15.8	13,800	32.2	9,400	27.1	139.05

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ·当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ·本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	
(追加情報)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※2021年3月期 第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における連結経営成績につきましては、連結経常収益は、貸出金利息や役務 取引等収益が増加したものの、有価証券利息配当金や国債等債券売却益が減少したことなどから、 前年同期比56億13百万円減少の369億52百万円となりました。

連結経常費用につきましては、役務取引等費用や株式等売却損、与信コストが増加したものの、 資金調達費用や国債等債券売却損、営業経費が減少したことなどから、前年同期比1億92百万円減 少の267億30百万円となりました。

以上などにより、連結経常利益は、前年同期比54億22百万円減少の102億21百万円、親会社株主 に帰属する中間純利益は、前年同期比42億70百万円減少の67億28百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末比4,291億円増加の5兆1,573億円、純資産が前連結会計年度末比97億円増加の2,299億円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比1,384億円増加の3兆2,105億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前連結会計年度末比3,388億円増加の4兆3,763億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、2020年5月11日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	507, 968	840, 907
買入金銭債権	688	338
商品有価証券	45	55
有価証券	1, 056, 793	1, 007, 888
貸出金	3, 072, 120	3, 210, 584
外国為替	3, 726	11, 210
その他資産	48, 796	49, 630
有形固定資産	34, 678	34, 534
無形固定資產	3, 386	3, 129
退職給付に係る資産	13, 510	13, 699
繰延税金資産	597	661
支払承諾見返	8, 845	8,722
貸倒引当金	△22, 991	△24, 030
資産の部合計	4, 728, 166	5, 157, 331
負債の部		
預金	3, 977, 940	4, 304, 152
譲渡性預金	59, 563	72, 210
債券貸借取引受入担保金	161, 505	165, 125
借用金	249, 051	323, 668
外国為替	217	401
その他負債	48, 012	47, 519
退職給付に係る負債	28	29
役員退職慰労引当金	30	_
睡眠預金払戻損失引当金	791	659
偶発損失引当金	408	391
繰延税金負債	1, 515	4, 463
支払承諾	8, 845	8, 722
負債の部合計	4, 507, 910	4, 927, 344
純資産の部		
資本金	80, 096	80, 096
資本剰余金	3, 074	3, 069
利益剰余金	130, 571	134, 911
自己株式	△3, 983	△4, 693
株主資本合計	209, 759	213, 384
その他有価証券評価差額金	6, 299	12, 970
繰延ヘッジ損益	△7	△58
退職給付に係る調整累計額	1,510	1,042
その他の包括利益累計額合計	7, 802	13, 954
新株予約権	130	89
非支配株主持分	2, 564	2, 558
純資産の部合計	220, 256	229, 987
負債及び純資産の部合計	4, 728, 166	5, 157, 331
A COUNT O LEDY OF A PER EL		0, 10., 001

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	42, 565	36, 952
資金運用収益	22, 651	21, 517
(うち貸出金利息)	16, 479	16, 603
(うち有価証券利息配当金)	5, 976	4, 714
役務取引等収益	7, 111	7, 485
その他業務収益	9, 020	5, 732
その他経常収益	3, 782	2, 217
経常費用	26, 922	26, 730
資金調達費用	1, 852	737
(うち預金利息)	365	187
役務取引等費用	2, 376	2, 477
その他業務費用	3, 774	2, 614
営業経費	17, 625	17, 211
その他経常費用	1, 293	3, 689
経常利益	15, 643	10, 221
特別利益	10	184
固定資産処分益	10	184
特別損失	121	135
固定資産処分損	34	29
減損損失	87	105
税金等調整前中間純利益	15, 531	10, 271
法人税、住民税及び事業税	3, 770	3, 216
法人税等調整額	771	346
法人税等合計	4, 541	3, 562
中間純利益	10, 990	6, 708
非支配株主に帰属する中間純損失(△)		△20
親会社株主に帰属する中間純利益	10, 998	6, 728

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	10, 990	6, 708
その他の包括利益	△3, 556	6, 168
その他有価証券評価差額金	△3, 344	6, 687
繰延ヘッジ損益	404	△50
退職給付に係る調整額	△616	△467
中間包括利益	7, 433	12, 877
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7, 433	12, 881
非支配株主に係る中間包括利益	0	$\triangle 4$

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	80, 096	3, 075	119, 264	△3, 434	199, 001			
当中間期変動額								
剰余金の配当			△2, 412		△2, 412			
親会社株主に帰属 する中間純利益			10, 998		10, 998			
自己株式の取得				△1,001	△1,001			
自己株式の処分		△1		273	272			
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	_	△1	8, 586	△727	7, 857			
当中間期末残高	80, 096	3, 074	127, 850	△4, 162	206, 859			

			舌利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	26, 830	△552	6, 094	32, 371	106	2, 487	233, 968
当中間期変動額							
剰余金の配当							△2, 412
親会社株主に帰属 する中間純利益							10, 998
自己株式の取得							△1,001
自己株式の処分							272
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△3, 352	404	△616	△3, 565	5	△2	△3, 561
当中間期変動額合計	△3, 352	404	△616	△3, 565	5	△2	4, 295
当中間期末残高	23, 477	△148	5, 477	28, 806	112	2, 485	238, 263

当中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	80, 096	3, 074	130, 571	△3, 983	209, 759			
当中間期変動額								
剰余金の配当			△2, 388		△2, 388			
親会社株主に帰属 する中間純利益			6, 728		6, 728			
自己株式の取得				△1,002	△1,002			
自己株式の処分		△4		292	287			
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	_	△4	4, 339	△709	3, 625			
当中間期末残高	80, 096	3, 069	134, 911	△4, 693	213, 384			

			舌利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	6, 299	△7	1,510	7, 802	130	2, 564	220, 256
当中間期変動額							
剰余金の配当							△2, 388
親会社株主に帰属 する中間純利益							6, 728
自己株式の取得							△1,002
自己株式の処分							287
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	6, 671	△50	△467	6, 152	△41	△6	6, 105
当中間期変動額合計	6, 671	△50	△467	6, 152	△41	△6	9, 730
当中間期末残高	12, 970	△58	1, 042	13, 954	89	2, 558	229, 987

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定)

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことは困難であるものの、社会経済活動については一定程度の持ち直しの動きが見られます。

しかしながら、依然として先行きが不透明な状況であるため、会計上の見積りに用いた仮定 については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更 はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
現金預け金	507, 738	840, 665
買入金銭債権	688	338
商品有価証券	45	5.
有価証券	1, 060, 537	1, 011, 46
貸出金	3, 084, 322	3, 222, 75
外国為替	3, 726	11, 21
その他資産	29, 237	30, 32
その他の資産	29, 237	30, 32
有形固定資産	34, 338	34, 13
無形固定資産	3, 053	2, 84
前払年金費用	11, 340	12, 20
支払承諾見返	8, 845	8, 72
貸倒引当金	△20, 301	△21, 02
資産の部合計	4, 723, 572	5, 153, 69
負債の部		
預金	3, 987, 606	4, 314, 02
譲渡性預金	69, 563	82, 21
債券貸借取引受入担保金	161, 505	165, 12
借用金	249, 051	323, 66
外国為替	217	40
その他負債	36, 856	36, 62
未払法人税等	2,601	3, 28
リース債務	512	53
資産除去債務	788	79
その他の負債	32, 954	32, 01
役員退職慰労引当金	30	_
睡眠預金払戻損失引当金	791	65
偶発損失引当金	408	39
繰延税金負債	671	3, 75
再評価に係る繰延税金負債	3	
支払承諾	8, 845	8, 72
負債の部合計	4, 515, 552	4, 935, 58

		(TILL 1 177 1 17
	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
資本金	80, 096	80, 096
資本剰余金	1, 286	1, 283
資本準備金	259	259
その他資本剰余金	1,027	1, 024
利益剰余金	124, 298	128, 622
利益準備金	6, 555	7, 033
その他利益剰余金	117, 743	121, 589
繰越利益剰余金	117, 743	121, 589
自己株式	△3,885	$\triangle 4,596$
株主資本合計	201, 797	205, 406
その他有価証券評価差額金	6, 093	12, 664
繰延ヘッジ損益	$\triangle 7$	△58
土地再評価差額金	7	7
評価・換算差額等合計	6, 092	12, 612
新株予約権	130	89
純資産の部合計	208, 020	218, 108
負債及び純資産の部合計	4, 723, 572	5, 153, 692

(2) 中間損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	38, 782	32, 731
資金運用収益	22, 655	21, 532
(うち貸出金利息)	16, 481	16, 614
(うち有価証券利息配当金)	5, 978	4, 718
役務取引等収益	5, 890	6, 287
その他業務収益	6, 499	3, 007
その他経常収益	3, 736	1,903
経常費用	23, 524	22, 589
資金調達費用	1, 851	737
(うち預金利息)	365	187
役務取引等費用	2, 668	2,772
その他業務費用	1, 659	270
営業経費	16, 476	16, 050
その他経常費用	868	2, 759
経常利益	15, 257	10, 141
特別利益	10	177
特別損失	121	135
税引前中間純利益	15, 146	10, 183
法人税、住民税及び事業税	3, 598	3, 073
法人税等調整額	800	397
法人税等合計	4, 399	3, 471
中間純利益	10, 747	6, 712

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

		株主資本							
			資本剰余金			利益剰余金			
	資本金	資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	80, 096	259	1, 028	1, 287	6, 072	107, 681	113, 754		
当中間期変動額									
剰余金の配当					482	△2, 894	△2, 412		
中間純利益						10, 747	10, 747		
自己株式の取得									
自己株式の処分			△0	△0					
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	_	_	△0	△0	482	7, 852	8, 335		
当中間期末残高	80, 096	259	1, 027	1, 286	6, 555	115, 534	122, 089		

	株主	資本		評価・換				
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	△3, 335	191, 803	26, 623	△552	65	26, 136	106	218, 046
当中間期変動額								
剰余金の配当		△2, 412						△2, 412
中間純利益		10, 747						10, 747
自己株式の取得	△1,001	△1,001						△1,001
自己株式の処分	273	272						272
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△3, 391	404	_	△2, 987	5	△2, 981
当中間期変動額合計	△728	7, 606	△3, 391	404	_	△2, 987	5	4, 624
当中間期末残高	△4, 064	199, 409	23, 232	△148	65	23, 149	112	222, 671

当中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

		株主資本							
			資本剰余金			利益剰余金			
	資本金	資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	80, 096	259	1, 027	1, 286	6, 555	117, 743	124, 298		
当中間期変動額									
剰余金の配当					477	△2, 866	△2, 388		
中間純利益						6, 712	6, 712		
自己株式の取得									
自己株式の処分			△3	△3					
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	_	_	△3	△3	477	3, 845	4, 323		
当中間期末残高	80, 096	259	1, 024	1, 283	7, 033	121, 589	128, 622		

	株主資本 評価・換算差額等							
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	△3,885	201, 797	6, 093	△7	7	6, 092	130	208, 020
当中間期変動額								
剰余金の配当		△2, 388						△2, 388
中間純利益		6, 712						6, 712
自己株式の取得	△1,002	△1,002						△1,002
自己株式の処分	291	287						287
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			6, 570	△50	_	6, 519	△41	6, 478
当中間期変動額合計	△710	3, 609	6, 570	△50	_	6, 519	△41	10, 088
当中間期末残高	△4, 596	205, 406	12, 664	△58	7	12, 612	89	218, 108

2021年3月期第2四半期(中間期) 決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

目 次]

1	. 2021年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト	 P 2 ~ 7
2	. 第2四半期(中間期)決算の概況	
	(1)損益状況	 P 8 ~ 9
	(2)業務純益(単体)	 P 1 0
	(3)利鞘(単体)	 P 1 0
	(4)有価証券関係損益(単体)	 P 1 0
	(5)有価証券の評価損益	 P 1 1
	(6)自己資本比率(国内基準)	 P 1 2
	(7) ROE	 P 1 3
3	. 貸出金等の状況	
	(1)リスク管理債権(連結)	 P 1 4
	(2)リスク管理債権(単体)	 P 1 5
	(3)金融再生法開示債権(単体)	 P 1 6
	(4)開示債権における各種基準の比較(単体)	 P 1 7
	(5)業種別貸出状況等(単体)	 P 1 8
	(6)消費者ローン残高(単体)	 P 1 9
	(7)中小企業等貸出比率(単体)	 P 1 9
	(8)預金等、貸出金の残高(単体)	 P 1 9
	(9)預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	 P 1 9

- (注)1.記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1.2021年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

(1)損益の状況

連結

当中間期の連結の経営成績は、経常利益は前年同期比54億円減少の102億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比42億円減少の67億円となりました。

前年同期と比べ、役務取引等利益は増加し、営業経費は減少したものの、国債等債券損益 や株式等関係損益は減少し、与信コスト総額は増加しました。

当初業績予想との比較では、経常利益は+22億円、親会社株主に帰属する中間純利益は+10億円となり、業績予想を大きく上回る実績となりました。

(単位:百万円)

				(単位:白万円)
		2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1	経常収益	36,952	5,613	42,565
2	連結粗利益	28,905	1,874	30,779
3	資金利益	20,779	19	20,798
4	役務取引等利益	5,007	273	4 ,734
5	その他業務利益	3,118	2,128	5,246
6	うち国債等債券損益	2,454	2,159	9,613
7	営業経費()	17,211	414	77,625
8	一般貸倒引当金繰入額 ()	927	927	-
9	不良債権処理額 ()	1,000	7	1,007
10	(与信費用 + ())	(1,927)	(920)	(1,007)
11	うち貸出金償却()	502	279	781
12	うち個別貸倒引当金繰入額()	371	371	-
13	貸倒引当金戻入益	-	23	23
	償却債権取立益	538	789	1,327
	株式等関係損益	175	1,719) 1,544
16	経常利益	10,221	5,422	15,643
17	特別損益	49	160	111
18	うち減損損失()	105	18	87
19	法人税、住民税及び事業税()	3,216	554	3,770
20	法人税等調整額()	346	425	771
21	親会社株主に帰属する中間純利益	6,728	4,270	10,998
00		4 074	4 700	
22	与信コスト総額()	1,371	1,738	367

- (注) 1.連結粗利益 = (資金運用収益 資金調達費用) + (役務取引等収益 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
 - 2.与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益、償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
 - 3.()は損失項目です。

	当初業績予想(2020年5月)との比較	2020年中間期 実績	当初業績予想比	2020年中間期 当初業績予想
1	経常収益	36,952	252	36,700
2	経常利益	10,221	2,221	8,000
3	親会社株主に帰属する中間純利益	6,728	1,028	5,700

単体

当中間期の単体の経営成績につきましては、中間純利益が当初業績予想を13億円上回る67億円となりました

当初業績予想においては、新型コロナウイルス感染症の影響等から役務取引等利益の減少や与信コストの増加を見込んでいたものの、当中間期の損益への大きな影響はなく、当初業績予想を大きく上回ることとなりました。

なお、前年同期との比較では、有価証券関係損益については、前年同期は市場動向等に対応した運用の結果年間収益計画に対し前倒しでの確保となりましたが、当中間期はポートフォリオ改善を進めつつ、ほぼ計画通り進捗しております。また与信コストについては、前年同期は戻り益でしたが、当中間期は依然低水準ではあるものの費用処理となりました。これらの変動を主因に経常利益や中間純利益が減少しています。コア業務純益などの本業の利益については、貸出金利息や役務取引等利益が前年同期比増加し、経費が前年同期比減少したことなどから、順調に増加しています。

(単位:百万円)

			<u>(単1211日月月)</u>
	2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1 経常収益	32,731	6,051	38,782
2 業務粗利益	27,047	1,819	28,866
3 資金利益	20,795		20,803
4 うち貸出金利息	16,614	133) 16,481
5 うち有価証券利息配当金	4,718	1,260	5,978
6 うち投資信託解約損益	381	62	443
7 うち預金等利息()	190	178	368
8 役務取引等利益	3,515	293	3,222
9 その他業務利益	2,737	2,103	4,840
10 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
11 経費(除く臨時処理分)()	16,637	637	17,274
12 人件費()	8,847	136	8,983
13 物件費()	6,569	347	6,916
14 税金()	1,220	154	1,374
15 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	1,182	11,591
16 うちコア業務純益	7,955	977	6,978
17 うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	7,574	1,040	6,534
18 一般貸倒引当金繰入額 ()	789	789	-
19 業務純益	9,620	1,971	11,591
20 不良債権処理額 ()	278	305	583
21 (与信費用 + ())	(1,067)	(484)	(583)
22 うち貸出金償却()	169	314	483
23 うち個別貸倒引当金繰入額()	62	62	-
24 貸倒引当金戻入益	-	259	259
25 償却債権取立益	275	793	1,068
26 株式等関係損益	183	1,684	1,501
27 その他臨時損益	707	714	1,421
28 経常利益	10,141	5,116	15,257
29 特別損益	42	153	111
30 法人税、住民税及び事業税()	3,073	525	3,598
31 法人税等調整額()	397	403	800
32 中間純利益	6,712	4,035	10,747
33 与信コスト総額 ()	775	1,542	767

- (注)1.コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定尻)控除後の業務純益です。
 - 2.与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
 - 3.()は損失項目です。

				(T IZ + II///)
	 当初業績予想(2020年 5 月)との比較	2020年中間期		2020年中間期
	当例未順予感(2020年3月)との比較	実績	当初業績予想比	当初業績予想
1	経常収益	32,731	231	32,500
2	コア業務純益	7,955	2,455	5,500
3	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	2,074	5,500
4	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	3,209	7,200
5	経常利益	10,141	2,541	7,600
6	中間純利益	6,712	1,312	5,400
7	与信コスト総額()	775	825	1,600

(2)主要勘定、預かり資産の状況(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比1,384億円増加の3兆2,27億円となりました。 預金・譲渡性預金合計は、前期末比3,390億円増加の4兆3,962億円となりました。

(単位:百万円)

		(期末残高)	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	貸出	金	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
2		うち中小企業等貸出金	2,359,417	112,481	180,720	2,246,936	2,178,697
3	預金	・譲渡性預金合計	4,396,234	339,064	366,109	4,057,170	4,030,125
4		うち個人預金	2,983,530	104,464	134,632	2,879,066	2,848,898
5	預か	り資産残高	117,170	12,000	9,211	105,170	126,381
6		投資信託	113,001	12,315	8,596	100,686	121,597
7		国債等	4,169	315	614	4,484	4,783





(単位:百万円)

	(期中実績)	2020年0日期	2020年9月期		
	(朔中夫領)	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期	
1	預かり資産関連販売額	45,653	6,772	38,881	
2	投資信託	25,424	6,364	19,060	
3	証券仲介	7,086	400	6,686	
4	個人年金保険等	13,142	9	13,133	

(3)有価証券の状況(単体)

当中間期は、株式相場が上昇したことなどから、その他有価証券評価差額は、前期末比92億円増加し、178億円の評価益となりました。

< その他有価証券で時価のあるもの >

		2020年9月末			2020年3月末			
		評価損益	2020年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 树		14,193	4,307	16,030	1,836	9,886	12,286	2,399
2 匡	国内債券	3,715	568	4,930	1,215	4,283	5,405	1,121
3 夕	国債券	6,025	2,871	6,101	76	3,154	3,749	594
4 7	一の他	6,215	2,878	579	6,795	9,093	656	9,750
5	うち投資信託	6,252	2,875	542	6,794	9,127	622	9,750
6 归		17,718	9,487	27,642	9,923	8,231	22,097	13,866
	R有目的区分の変 更による評価差額	157	210	157	-	367	367	-
8 ≘	計	17,875	9,277	27,799	9,923	8,598	22,465	13,866

(4)不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などから、危険債権及び要管理債権が前期末比でそれぞれ48億円、39億円増加し、金融再生法ベースの不良債権残高は716億円となりました。また、不良債権比率は、前期末比で0.17%上昇し、2.18%となりました。なお、当中間期末の引当率は44.2%、保全率は77.8%となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響を踏まえ、お取引先の資金繰り等に関するサポート体制を一層強化しております。今後もお取引先の資金繰り支援だけでなく、深度ある対話の促進により、経営改善・事業再生に向けた本業支援に取り組んでまいります。

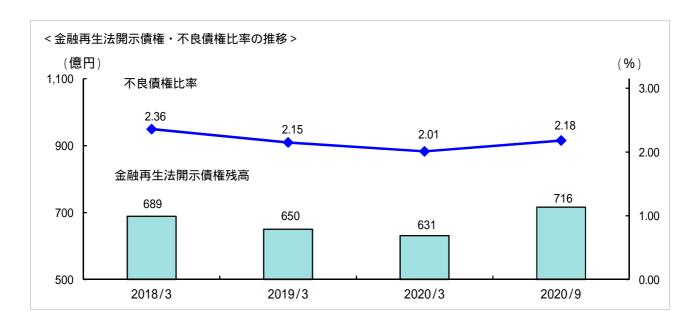
不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(単位:百万円)

						<u> </u>
		2020年9月末	2020年0日末		2020年3月末	2019年9月末
		2020-0717	2020年3月末比	2019年9月末比	2020-0717	2010-07170
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,471	315	391	15,786	15,862
2	危険債権	47,289	4,864	3,141	42,425	44,148
3	要管理債権	8,867	3,929	3,620	4,938	5,247
4	小計 (不良債権)	71,627	8,478	6,370	63,149	65,257
5	正常債権	3,209,751	138,081	203,748	3,071,670	3,006,003
6	合計	3,281,379	146,560	210,118	3,134,819	3,071,261
7	再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.18%	0.17%	0.06%	2.01%	2.12%

保全状況

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末	
		2020年3万木	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2013年9月末	
1 不良	 良債権額	71,627	8,478	6,370	63,149	65,257	
2 担信	呆・保証等	43,139	4,703	3,096	38,436	40,043	
3 ア リフ	良債権額のうち、担保・保証等によ カバーされていない部分	28,488	3,775	3,274	24,713	25,214	
4 貸信	到引当金	12,596	666	344	11,930	12,252	
5 引	当率	44.2%	4.0%	4.3%	48.2%	48.5%	
6 保全	全率	77.8%	1.9%	2.3%	79.7%	80.1%	



(5)自己資本比率の状況

自己資本比率(国内基準)につきましては、有価証券にかかる信用リスク・アセットの額が減少したことなどから、連結自己資本比率は前期末比+1.07%の11.03%、単体自己資本比率は前期末比+0.86%の10.35%となりました。

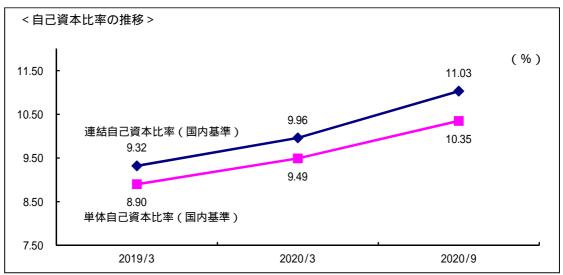
連結

(単位:百万円)

				(+12,111)
		2020年9月末 2020年3月末比		2020年3月末
1	自己資本比率(2÷5)	11.03%	1.07%	9.96%
2	自己資本(3-4)	205,349	3,637	201,712
3	コア資本に係る基礎項目	217,082	3,591	213,491
4	コア資本に係る調整項目	11,733	45	11,778
5	リスク・アセット等	1,861,328	163,485	2,024,813
6	総所要自己資本額(5×4%)	74,453	6,539	80,992

単体

		2020年9月末 2020年3月末比		2020年3月末
			2020 07 37 1 20	
1	自己資本比率(2÷5)	10.35%	0.86%	9.49%
2	自己資本(3-4)	192,567	3,271	189,296
3	コア資本に係る基礎項目	205,512	5,963	199,549
4	コア資本に係る調整項目	12,945	2,692	10,253
5	リスク・アセット等	1,859,837	133,126	1,992,963
6	総所要自己資本額(5×4%)	74,393	5,325	79,718



信用リスク計測手法について、2019/3は「標準的手法」、2020/3及び2020/9は「基礎的内部格付手法」を採用しております。

(6)2021年3月期 業績予想・配当予想

業績予想

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことは困難であるものの、社会経済活動について は一定程度の持ち直しの動きが見られます。

しかしながら、依然として先行きが不透明な状況であるため、業績予想については、2020年5月 に公表した予想数値を据え置きとしております。

経常収益につきましては、有価証券関係収益が前期比減少する見込みであることなどから、前期比減少することを見込んでおります。

貸出金利息につきましては、一定の利回低下を見込んでおりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。

与信コストにつきましては、前提を踏まえ見積りを行った結果、前期比増加することを見込んでおります。

有価証券関係損益につきましては、一部売却益を見込んでおります。

これらを踏まえ、2021年3月期の業績予想につきましては、連結経常利益148億円、親会社株主に帰属する当期純利益100億円の見込となります。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

(単位:億円)

	(連結)	2021年3月期通期
1	経常収益	7 4 9
2	経常利益	1 4 8
3	親会社株主に帰属する当期純利益	1 0 0

(単位:億円)

	(1121/0013/
(単体)	2021年3月期通期
1 経常収益	6 5 5
2 コア業務純益	1 2 3
3 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1 2 3
4 実質業務純益 (コア業務純益+国債等債券損益)	1 6 0
5 経常利益	1 3 8
6 当期純利益	9 4
7 与信コスト総額()	5 4

配当予想

2021年3月期の普通株式配当金につきましては、2020年3月期に引き続き、年間35円を期末一括でお支払いさせていただく予定です。

	2021年3月期 通期	
	期末	
1 普通株式	35円00銭	35円00銭

2.第2四半期(中間期)決算の概況

(1)損益状況

【連結】 (単位:百万円)

			(+12:177137
	2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1 経常収益	36,952	5,613	42,565
2 連結粗利益	28,905	1,874	30,779
3 資金利益	20,779	19	20,798
4 役務取引等利益	5,007	273	4,734
5 その他業務利益	3,118	2,128	5,246
6 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
7 営業経費()	17,211	414	17,625
8 一般貸倒引当金繰入額 ()	927	927	-
9 不良債権処理額 ()	1,000	7	1,007
10 (与信費用 + ())	(1,927)	(920)	(1,007)
11 貸出金償却()	502	279	781
12 個別貸倒引当金繰入額()	371	371	-
13 その他の不良債権処理額()	126	100	226
14 貸倒引当金戻入益	-	23	23
15 償却債権取立益	538	789	1,327
16 株式等関係損益	175	1,719	1,544
17 その他	91	510	601
18 経常利益	10,221	5,422	15,643
19 特別損益	49	160	111
20 うち減損損失()	105	18	87
21 税金等調整前中間純利益	10,271	5,260	15,531
22 法人税等合計()	3,562	979	4,541
23 法人税、住民税及び事業税()	3,216	554	3,770
24 法人税等調整額()	346	425	771
25 中間純利益	6,708	4,282	10,990
26 非支配株主に帰属する中間純利益()	20	12	8
27 親会社株主に帰属する中間純利益	6,728	4,270	10,998
28 与信コスト総額()	1,371	1,738	367

(注) 1.連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

- 2.与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
- 3.()は損失項目です。

(連結対象会社数)

		2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1	連結子会社数	6	-	6
2	持分法適用会社数	-	-	-

【単体】(単位:百万円)			
	2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1 経常収益	32,731	6,051	38,782
2 業務粗利益	27,047	1,819	28,866
3 (除く国債等債券損益)	24,592	340	24,252
4 資金利益	20,795	8	20,803
5 うち貸出金利息	16,614	133	16,481
6 うち有価証券利息配当金	4,718	1,260	5,978
7 うち投資信託解約損益	381	62	443
8 うち預金等利息()	190	178	368
9 役務取引等利益	3,515	293	3,222
10 その他業務利益	2,737	2,103	4,840
11 国内業務粗利益	23,717	1,586	25,303
12 (除く国債等債券損益)	22,979	81	23,060
13 資金利益	19,488	383	19,871
14 役務取引等利益	3,491	308	3,183
15 その他業務利益	738	1,510	2,248
16 (うち国債等債券損益)	738	1,504	2,242
17 国際業務粗利益	3,329	233	3,562
18 (除く国債等債券損益)	1,613	422	1,191
19 資金利益	1,306	374	932
20	24	14	38
21 その他業務利益	1,998	593	2,591
22 (うち国債等債券損益)	1,716	654	2,370
23 経費(除く臨時処理分)()	16,637	637	17,274
24 人件費()	8,847		8,983
` '		136	
25 物件費()	6,569	347	6,916
26 税金()	1,220	154	1,374
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	1,182	11,591
28 うちコア業務純益	7,955	977	6,978
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	1,040	6,534
30 一般貸倒引当金繰入額 ()	789	789	- 44 504
31 業務純益	9,620	1,971	11,591
32 うち国債等債券損益	2,454	2,159	4,613
33 臨時損益	521	3,145	3,666
34 不良債権処理額 ()	278	305	583
35 (与信費用 + ())	(1,067)	(484)	(583)
36 貸出金償却()	169	314	483
37 個別貸倒引当金繰入額()	62	62	-
38 貸出債権譲渡損()	6	6	0
39 その他の不良債権処理額()	40	58	98
40 貸倒引当金戻入益	-	259	259
41 償却債権取立益	275	793	1,068
42 株式等関係損益	183	1,684	1,501
43 株式等売却益	1,278	447	1,725
44 株式等売却損()	1,452	1,228	224
45 株式等償却()	9	9	-
46 その他臨時損益	707	714	1,421
47 経常利益	10,141	5,116	15,257
48 特別損益	42	153	111
49 固定資産処分損益	147	170	23
50 減損損失()	105	18	87
51 税引前中間純利益	10,183	4,963	15,146
52 法人税等合計()	3,471	928	4,399
53 法人税、住民税及び事業税()	3,073	525	3,598
54 法人税等調整額()	397	403	800
55 中間純利益	6,712	4,035	10,747
56 与信コスト総額()	775	1,542	767
` '		1,342	

- (注)1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定尻)控除後の業務 純益です。
 - 2.与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
 - 3.()は損失項目です。

(ご参考)貸倒引当金繰入額の内訳

		2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
57	一般貸倒引当金繰入額	789	1,045	256
58	個別貸倒引当金繰入額	62	64	2
59	合計	851	1,110	259

⁽注)2019年中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(2)業務純益(単体)

(単位:百万円)

		2020年中間期		2019年中間期
L			2019年中間期比	
1	コア業務純益	7,955	977	6,978
2	職員一人当たり(千円)	3,463	460	3,003
3	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,574	1,040	6,534
4	職員一人当たり(千円)	3,297	485	2,812
5	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,409	1,182	11,591
6	職員一人当たり(千円)	4,531	458	4,989
7	業務純益	9,620	1,971	11,591
8	職員一人当たり(千円)	4,188	801	4,989

(3)利鞘(単体)

(単位:%)

	(全体)	2020年中間期		2019年中間期
	(主体)	2020午中间期	2019年中間期比	2013年中间期
1	資金運用利回(A)	1.03	0.12	1.15
2	貸出金利回 (B)	1.05	0.05	1.10
3	有価証券利回	0.94	0.33	1.27
4	資金調達原価 (С)	0.72	0.12	0.84
5	預金等原価 (D)	0.78	0.08	0.86
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.77	0.07	0.84
8	外部負債利回	0.06	0.07	0.01
9	総資金利鞘 (A)-(C)	0.31	0.00	0.31
10	預貸金利鞘 (B)-(D)	0.27	0.03	0.24

(単位:%)

	(国内業務部門)	2020年中間期	- L	2019年中間期
Į	() ()		2019年中間期比	
1	資金運用利回 (A)	0.99	0.07	1.06
2	貸出金利回(B)	1.05	0.04	1.09
3	有価証券利回	0.78	0.22	1.00
4	資金調達原価 (C)	0.72	0.06	0.78
5	預金等原価 (D)	0.77	0.07	0.84
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.76	0.07	0.83
8	総資金利鞘 (A)-(C)	0.27	0.01	0.28
9	預貸金利鞘 (B)-(D)	0.28	0.03	0.25

(4)有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

		2020年中間期	2019年中間期比	2019年中間期
1	国債等債券損益(債券 5 勘定尻)	2,454	2,159	4,613
2	売却益	2,724	3,232	5,956
3	償還益	-	167	167
4	売却損()	270	1,240	1,510
5	償還損()	-		-
6	償却()	-		-

				(<u>+ </u>
		2020年中間期	2019年中間期	
1	株式等関係損益(株式3勘定尻)	183	1,684	1,501
2	売却益	1,278	447	1,725
3	売却損 ()	1,452	1,228	224
4	償却()	9	9	-

(5)有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

(単位:百万円)

						(+ Ŀ	<u> </u>		
				2020年9	月末		2020年3月末		
	(連結)								
			評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1		満期保有目的	235	77	235	-	158	158	-
2		その他有価証券	18,557	9,662	28,480	9,923	8,895	22,761	13,866
3		保有目的区分の変更に よる評価差額(注2)	157	210	157	-	367	367	-
4	合語	†	18,949	9,528	28,873	9,923	9,421	23,288	13,866
5		株式	15,032	4,482	16,869	1,836	10,550	12,950	2,399
6		債券	3,950	492	5,165	1,215	4,442	5,564	1,121
7		その他	190	5,748	6,681	6,871	5,938	4,406	10,345
8		保有目的区分の変更に よる評価差額(注 2)	157	210	157	-	367	367	-

- (注) 1.「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
 - 2.変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
 - 3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2020年9月末 12,970百万円、2020年 3月末 6,299百万円であります。

			2020年9)月末		2	2020年3月末	2 : Щ/Л/З/
	(単体)		·					
	(+#)	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	満期保有目的	235	77	235	-	158	158	-
2	その他有価証券	17,718	9,487	27,642	9,923	8,231	22,097	13,866
3	保有目的区分の変更に よる評価差額(注 2)	157	210	157	-	367	367	-
4	合計	18,111	9,354	28,034	9,923	8,757	22,624	13,866
5	株式	14,193	4,307	16,030	1,836	9,886	12,286	2,399
6	債券	3,950	492	5,165	1,215	4,442	5,564	1,121
7	その他	190	5,748	6,681	6,871	5,938	4,406	10,345
8	保有目的区分の変更に よる評価差額(注 2)	157	210	157	-	367	367	-

- (注) 1 . 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
 - 2.変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
 - 3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2020年9月末 12,664百万円、2020年 3月末 6,093百万円であります。

(6)自己資本比率(国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	粗利益配分手法

(単位:百万円)

				(<u>+</u> -		
			(連結)	(連結) 2020年9月末 2020年3月末比		2020年3月末
4	占 =	沙尔士	+ LL # (2.0)	44 020/		0. 00%
ı	HC	5貝4	本比率 (2÷8)	11.03%	1.07%	9.96%
2	自己	資本	本 (3-7)	205,349	3,637	201,712
3		コァ	ア資本に係る基礎項目	217,082	3,591	213,491
4			うち引当金	1,558	1,907	3,465
5			一般貸倒引当金	113	19	94
6			適格引当金	1,445	1,925	3,370
7		コア	ア資本に係る調整項目	11,733	45	11,778
8	リス	くク・	・アセット等	1,861,328	163,485	2,024,813
9		信用	月リスク	1,766,434	162,485	1,928,919
10		オペ	ペレーショナル・リスク	94,894	1,000	95,894
11	総別	一要自	自己資本額(8×4%)	74,453	6,539	80,992

					(千匹・ロハコ)
	(単体)		2020年9月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	自己資本比率(2÷8)		10.35%	0.86%	9.49%
2	自己資	資本 (3-7)	192,567	3,271	189,296
3	=	1ア資本に係る基礎項目	205,512	5,963	199,549
4		うち引当金	14	5	9
5		一般貸倒引当金	14	5	9
6		適格引当金	-	ı	-
7	=	1ア資本に係る調整項目	12,945	2,692	10,253
8	リスク	7・アセット等	1,859,837	133,126	1,992,963
9	信	用リスク	1,772,167	132,212	1,904,379
10	7	ペレーショナル・リスク	87,669	915	88,584
11	総所要	是自己資本額(8×4%)	74,393	5,325	79,718

(7) ROE

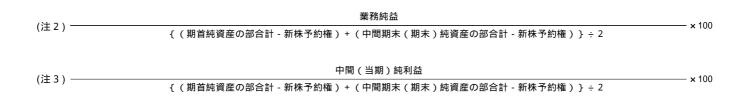
(単位:%)

					(羊և・70)
(連結)	2020年中間期	2020年 3月期比	2019年 中間期比	2020年3月期	2019年中間期
1 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益ベース(注1)	6.03	0.08	3.36	6.11	9.39

親会社株主に帰属する中間(当期)純利益
(注 1) { (期首純資産の部合計 - 新株予約権 - 非支配株主持分) + (中間期末(期末)純資産の部合計 - 新株予約権 - 非支配株主持分) } ÷ 2

(単位:%)

						· · · · · /
	(単体)	2020年中間期	2020年	2019年	2020年3月期	2019年中間期
			3月期比	中間期比		
1	業務純益ベース(注2)	9.01	0.90	1.48	8.11	10.49
2	中間(当期)純利益ベース(注3)	6.28	0.23	3.45	6.05	9.73



中間期については年間に換算し計算しております。

3.貸出金等の状況

(1)リスク管理債権(連結)

*部分直接償却実施後

*未収利息計上基準:自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

			2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末	
			2020年9月末	2020年3月末比 2019年9月末比		2020年3月末	2019年9月本	
1	-	破綻先債権額	1,723	7	483	1,716	1,240	
2	スク	延滞債権額	60,426	4,547	2,382	55,879	58,044	
3		3 カ月以上延滞債権額	40	36	40	4	-	
4	理 債	貸出条件緩和債権額	11,395	5,281	4,916	6,114	6,479	
5	権	合計	73,585	9,870	7,821	63,715	65,764	

(注)部分直接償却による減少額

2020年9月末:破綻先債権額5,589百万円、延滞債権額8,174百万円2020年3月末:破綻先債権額5,674百万円、延滞債権額8,543百万円2019年9月末:破綻先債権額4,957百万円、延滞債権額9,096百万円

(単位:百万円)

				_			(<u>+u· =///////</u>		
6 貸出金残高(末残)			3,210,584	138,464	198,690	3,072,120	3,011,894		
7	貸	破綻先債権額	0.05	0.00	0.01	0.05	0.04		
8	出	延滞債権額	1.88	0.07	0.04	1.81	1.92		
9	金残	3 カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	-		
10	高	貸出条件緩和債権額	0.35	0.16	0.14	0.19	0.21		
11	比	合計	2.29	0.22	0.11	2.07	2.18		

貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

						(
		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末	
		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3万木	2019年9月末	
1	貸倒引当金合計	24,030	1,039	780	22,991	23,250	
2	一般貸倒引当金	8,898	928	1,084	7,970	7,814	
3	個別貸倒引当金	15,132	111	304	15,021	15,436	
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-	

リスク管理債権に対する引当率

(単位:%)

					(+ 12 + 70)
	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月本	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月本	2019年9月本
1 部分直接償却前	43.42	4.53	3.55	47.95	46.97
2 部分直接償却後	32.65	3.43	2.70	36.08	35.35

(注)貸倒引当率=貸倒引当金/リスク管理債権

(2) リスク管理債権(単体)

*部分直接償却実施後

*未収利息計上基準:自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

			2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年9月本	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月本
1	IJ	破綻先債権額	2,004	35	484	1,969	1,520
2	スク	延滞債権額	60,610	4,535	2,409	56,075	58,201
3	管	3カ月以上延滞債権額	40	36	40	4	-
4	理 債	貸出条件緩和債権額	8,826	3,893	3,579	4,933	5,247
5	権	合計	71,482	8,500	6,513	62,982	64,969

(注)部分直接償却による減少額

2020年9月末:破綻先債権額4,630百万円、延滞債権額7,588百万円2020年3月末:破綻先債権額4,767百万円、延滞債権額7,878百万円2019年9月末:破綻先債権額4,020百万円、延滞債権額8,360百万円

(単位:百万円)

_							<u>(</u>
6	貸出	金残高 (末残)	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
							(単位:%)
7	貸	破綻先債権額	0.06	0.00	0.01	0.06	0.05
8	出	延滞債権額	1.88	0.07	0.04	1.81	1.92
9	金残	3 カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	-
10	高	貸出条件緩和債権額	0.27	0.12	0.10	0.15	0.17
11	比	合計	2.21	0.17	0.07	2.04	2.14

貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年9月本	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月本	2019年9月本
1 貸倒	到引当金合計	21,025	724	658	20,301	20,367
2	一般貸倒引当金	6,965	789	1,008	6,176	5,957
3	個別貸倒引当金	14,059	66	351	14,125	14,410
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位:%)

					(十四・ル)
	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月本	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月本	2019年9月本
1 部分直接償却前	39.88	3.90	2.70	43.78	42.58
2 部分直接償却後	29.41	2.82	1.93	32.23	31.34

(注)貸倒引当率=貸倒引当金/リスク管理債権

(3)金融再生法開示債権(単体)

*部分直接償却実施後

金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,471	315	391	15,786	15,862
2	危険債権	47,289	4,864	3,141	42,425	44,148
3	要管理債権	8,867	3,929	3,620	4,938	5,247
4	小計	71,627	8,478	6,370	63,149	65,257
5	(合計債権残高に占める比率)	(2.18%)	(0.17%)	(0.06%)	(2.01%)	(2.12%)
6	正常債権	3,209,751	138,081	203,748	3,071,670	3,006,003
7	合計	3,281,379	146,560	210,118	3,134,819	3,071,261

(注)部分直接償却による減少額

2020年9月末:12,336百万円、2020年3月末:12,764百万円、2019年9月末:12,519百万円

金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

						1 1 7 7
		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	保全額	55,735	5,368	3,439	50,367	52,296
2	貸倒引当金	12,596	666	344	11,930	12,252
3	担保・保証等	43,139	4,703	3,096	38,436	40,043
4	保全率 /	77.8%	1.9%	2.3%	79.7%	80.1%

< 2020年9月末 > (単位:百万円)

				•	
		破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1	債権額(A)	15,471	47,289	8,867	71,627
2	担保・保証等(B)	14,977	26,423	1,738	43,139
3	(B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	494	20,865	7,128	28,488
4	対象債権に対する貸倒引当金(D)	494	11,047	1,055	12,596
5	引当率(D) / (C)	100.0%	52.9%	14.8%	44.2%
6	保全率(B + D) / (A)	100.0%	79.2%	31.5%	77.8%

 < 2020年3月末 >
 (単位:百万円)

		破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1	債権額(A)	15,786	42,425	4,938	63,149
2	担保・保証等(B)	15,307	21,678	1,450	38,436
3	(B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	478	20,746	3,487	24,713
4	対象債権に対する貸倒引当金(D)	478	10,864	587	11,930
5	引当率(D) / (C)	100.0%	52.3%	16.8%	48.2%
6	保全率(B+D)/(A)	100.0%	76.7%	41.2%	79.7%

< 2019年9月末 > (単位:百万円)

		破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1	債権額(A)	15,862	44,148	5,247	65,257
2	担保・保証等(B)	15,035	23,523	1,485	40,043
3	(B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	826	20,624	3,762	25,214
4	対象債権に対する貸倒引当金(D)	826	10,801	624	12,252
5	引当率(D) / (C)	100.0%	52.3%	16.5%	48.5%
6	保全率(B+D)/(A)	100.0%	77.7%	40.1%	80.1%

(4)開示債権における各種基準の比較(単体)

< 2020年9月末 >

		自己自	全定結果	Ę	
			分	類	
II	務者区分 5信残高	非分類	分類	分類	分類
破約	淀先 20	3	16	- (1)	- (-)
実質	質破綻先 134	122	11	- (3)	- (-)
破約	淀懸念先 471	299	73	98 (110)	
要	要管理先 119		97		•
要注意先	要管理先 以外の 要注意先 3,241		2,279		
正常	常先 28,449	28,449		1	
合語		29,860	2,478	98 (115)	- (-)

金融	再生法関	引示債権	
	担保・		
区分	保証等	引当額	保全率
与信残高	による	기그ᇠ	水土十
	保全額		
破産更生債権			
及びこれらに			
準ずる債権			
154	149	4	100.0%
危険債権	00.4	4.40	- 2 20
472	264	110	79.2%
女百年原准 88	17	10	31.5%
00	.,,	10	01.0%
小計(A)			
716	431	125	77.8%
11. Pate 14.			
正常債権			
32,097			
総与信(B)			
32,813		総与信に	占める
52,010		金融再生	
	ı	債権の害	
		$(A) \div (B)$	

(単位:億円)

リスク管理債権				
区分	貸出金			
破綻先債権	20			

延滞債権	606

3 カ月以上	0
延滞債権	
貸出条件	88
緩和債権	

リスク	714
管理債権	
合計(C)	

貸出金	32,227
残高(D)	

リスク管理債権 の割合

貸出金に占める

 $(C) \div (D) 2.21\%$

(注)1.対象債権

・金融再生法開示債権:貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準 ずる仮払金等を対象としております。

・リスク管理債権:貸出金を対象としております。

2.要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。

3.破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額

非分類額 :引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権

分類額 : 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

分類額:全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上

(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)

4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5)業種別貸出状況等(単体)

業種別貸出金

(単位:百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末	
		2020-07370	2020年3月末比	2019年9月末比	2020-0717		
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962	
2	製造業	408,462	31,661	29,764	376,801	378,698	
3	農業、林業	1,533	37	95	1,570	1,628	
4	漁業	631	62	5	693	626	
5	鉱業、採石業、砂利採取業	3,384	133	85	3,251	3,299	
6	建設業	111,288	6,854	14,157	104,434	97,131	
7	電気・ガス・熱供給・水道業	46,618	2,195	7,355	44,423	39,263	
8	情報通信業	22,315	969	49	21,346	22,266	
9	運輸業、郵便業	96,988	9,780	4,086	87,208	92,902	
10	卸売業、小売業	332,091	6,031	11,714	326,060	320,377	
11	金融業、保険業	87,700	9,415	6,711	97,115	94,411	
12	不動産業、物品賃貸業	500,632	18,607	49,341	482,025	451,291	
13	各種サービス業	285,490	28,285	36,740	257,205	248,750	
14	地方公共団体	424,959	22,415	13,336	402,544	411,623	
15	その他	900,662	21,015	39,965	879,647	860,697	

業種別リスク管理債権

					,	1 12 · 11/3/13/
		2020年9月末 2020年3月末比 2019年9月末比			2020年3月末	2019年9月末
1	 内店分 除く特別国際金融取引勘定)	71,482	8,500	6,513	62,982	64,969
2	製造業	16,414	2,600	2,358	13,814	14,056
3	農業、林業	74	17	1	57	75
4	漁業	24	0	0	24	24
5	鉱業、採石業、砂利採取業	343	185	188	528	531
6	建設業	4,980	943	669	4,037	4,311
7	電気・ガス・熱供給・水道業	182	182	182	-	-
8	情報通信業	292	70	109	222	183
9	運輸業、郵便業	2,747	402	459	2,345	2,288
10	卸売業、小売業	12,259	1,763	755	10,496	11,504
11	金融業、保険業	7	0	2	7	9
12	不動産業、物品賃貸業	15,621	722	356	14,899	15,265
13	各種サービス業	12,370	1,213	1,883	11,157	10,487
14	地方公共団体	-	-	-	-	-
15	その他	6,165	776	64	5,389	6,229

(6)消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

		2020年0日士	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年9月本	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月本	2019年9月本
1	消費者ローン残高	1,018,925	23,973	50,036	994,952	968,889
2	住宅ローン残高	844,890	24,272	42,173	820,618	802,717
3	その他ローン残高	174,034	300	7,863	174,334	166,171

(7)中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	中小企業等貸出金残高	2,359,417	112,481	180,720	2,246,936	2,178,697
2	中小企業等貸出比率	73.2%	0.4%	1.2%	72.8%	72.0%

(8)預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

_				<u> 푸ㄸㆍㅁ/기기/</u>		
		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
			2020年3月末比	2019年9月末比		, , , ,
1	預金等(期末残高)	4,396,234	339,064	366,109	4,057,170	4,030,125
2	預金	4,314,023	326,417	354,433	3,987,606	3,959,590
3	譲渡性預金	82,210	12,647	11,675	69,563	70,535
4	預金等(期中平残)	4,291,530	237,814	233,148	4,053,716	4,058,382
5	預金	4,226,389	249,719	247,936	3,976,670	3,978,453
6	譲渡性預金	65,140	11,905	14,788	77,045	79,928
-			-			

7 貸出金(期末残高)	3,222,753	138,431	199,791	3,084,322	3,022,962
8 貸出金(期中平残)	3,155,327	129,145	168,534	3,026,182	2,986,793

(9)預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)

(単位:百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年9万米	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3万术	2019年9万水
1	預かり資産残高(期末残高)	117,170	12,000	9,211	105,170	126,381
2	投資信託	113,001	12,315	8,596	100,686	121,597
3	国債等	4,169	315	614	4,484	4,783

		1 1 · H/3/3/			
		2020年9月期 2019年9月期比		2019年9月期	
			2010年3万朔记		
1	預かり資産関連販売額	45,653	6,772	38,881	
2	投資信託	25,424	6,364	19,060	
3	証券仲介	7,086	400	6,686	
4	個人年金保険等	13,142	9	13,133	

2021年3月期 第2四半期(中間期)決算について

2020年11月9日

- ・当第2四半期の経営成績は、中間純利益が当初業績予想を13億円上回る67億円となりました。
- ・当初業績予想においては、新型コロナウイルス感染症の影響等から役務取引等利益の減少や与信コストの増加を見込んでいたものの、当第2四半期決算の損益への大きな影響はなく、当初業績予想を大きく上回ることとなりました。
- ・前年同期との比較では、有価証券関係損益については、前年同期は市場動向等に対応した運用の結果、年間収益計画に対し前倒しでの確保となりましたが、当中間期はポートフォリオ改善を進めつつ、ほぼ計画通り進捗しております。また与信コストについては、前年同期は戻り益でしたが、当中間期は依然低水準ではあるものの費用処理となりました。

これらの変動を主因に経常利益や中間純利益が減少しておりますが、コア業務純益などの本業の利益は順調に増加しております。

< 当初業績予想との比較(単体)>

(単位:億円)

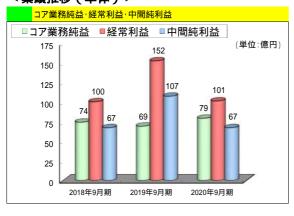
			<u> </u>
	2020年9月期		2020年9月期
	実績	業績予想比	当初業績予想
1 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	75	20	55
2 中間純利益	67	13	54
3 与信コスト総額()	7	9	D 16

<前年同期との比較(単体)>

(単位:億円)

	2020年9月期	前年同期比	2019年9月期	
1 業務粗利益	270	18	288	
2 資金利益	207	1	208	
3 うち貸出金利息	166	2	164	
4 うち有価証券利息配当金	47	12	59	
5 うち投資信託解約損益	3	1	4	
6 うち預金等利息()	1	2	3	
7 役務取引等利益	35	3	32	
8 その他業務利益	27	21	48	
9 うち国債等債券損益	24	22	46	>
10 経費 ()	166	6	172	
11 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	104	11	115	
12 うちコア業務純益	79	10	\ 69	
13 うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	75	10	<i>∕</i> 65	
14 与信コスト総額()	7	\sim 14	7	>
15 株式等関係損益	1	\bigcirc 16	15	>
16 その他臨時損益	6	7	13	
17 経常利益	101	51	152	
18 特別損益	0	1	1	
19 法人税等()	34	9	43	
20 中間純利益	67	40	107	

<業績推移(単体)>





<配当予想>

2021年3月期 普通株式 1株につき35円(期末一括)を予定しております。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

<顧客向けサービス業務利益>

顧客向けサービス業務利益 顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残×預貸金利回差×期中日数÷365 + 役務取引等利益 - 営業経費 50 (単位:億円) 40 30 30 16 20 10 0 2018年9月期 2019年9月期 2020年9月期

<貸出金利息·経費(単体)>



「顧客向けサービス業務利益」につきましては、貸出金利息が増加し経費が減少したことなどから、前年同期比10億円増加の40億円となりました。この「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

<預金等(単体)>



<預かり資産(単体)>



<貸出金(単体)>



<不良債権(単体)>



<有価証券(単体)>



<自己資本比率>

